



小学校国語科教科書にリンクされているデジタル教材の現状：
平成31年検定合格本に関わる分析と考察

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国語探求研究会 公開日: 2022-09-22 キーワード: 二次元コード, オンラインアクセス, 補助教材, 発行社ごとの傾向 作成者: 小原, 俊 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.32150/00010751

小学校国語科教科書にリンクされているデジタル教材の現状

—平成31年検定合格本に関わる分析と考察—

小原 俊

キーワード 二次元コード オンラインアクセス 補助教材 発行者ごとの傾向

1 研究の目的

学校教育で使用される「主たる教材」、つまり文部科学省検定済教科用図書(以下「教科書」と略記)のデジタル化に関する検討が、中央教育審議会において行われている。より詳しく紹介すれば、初等中等教育分科会教科書・教材・ソフトウェアの在り方ワーキンググループが当該課題を検討する場として設置されており、同ワーキンググループは令和4(2022)年8月末までに5回の会合を重ねている。議題は第1回の「教科書・教材・ソフトウェアの在り方について」から、第3回「デジタル教科書の令和6年度からの導入に向けて留意すべき点について」、「デジタルコンテンツとしてのデジタル教科書の配信基盤の整備事業について」、第4回「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた教科書・教材・ソフトウェアの在り方について」へと漸次論議を深めてきている。デジタル化された教科書の使用については、令和6(2024)年度4月から導入する方向で議論がなされているが、デジタル教科書の効果・影響等に関して文部科学省が実証事業を行っている段階である。

教科書のデジタル化に関する検討は、平成27(2015)年に実施されたOECD生徒の学習到達度調査(以下PISA2015と略記)の結果分析において日本の義務教育修了段階の子どもたちの学力、特に読解力について前回調査との比較で平均得点の低下が見られると指摘されたことを契機として始められたといつてよい。平成28(2016)年12月付で出された中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」では、この問題について次のような指摘がなされている。

- PISA2015では、読解力について、国際的には引き続き平均得点が高い上位グループに位置しているものの、前回調査と比較して平均得点が有意に低下しているという分析がなされている。この結果の背景には、調査の方式がコンピュータを用いたテスト(CBT)に全面移行する中で、子供たちが、紙ではないコンピュータ上の複数の画面から情報を取り出し、考察しながら解答することに慣れておらず、戸惑いがあったものと考えられること、また、情報化の進展に伴い、特に子供にとって言葉を取り巻く環境が変化する中で、一定量の文章に接する機会が変化してきていることなどがあると考えられ、そうした中で、読解力に関して指摘されてきた前述のような諸課題が、より具体的な分析結果として浮かび上がってきたものと見ることができる。子供たちが将来どのような場面に直面したとしても発揮できるような、確かな読解力を育んでいくことがますます重要となっている。¹

この指摘は平成29(2017)年3月に改訂告示された小学校学習指導要領においても読解力に関する「改善すべき課題」として取り上げられ、「総則」に次のように書き込まれた。

¹平成28年12月21日中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領の改善及び必要な方策等について」第1部第1章「これまでの学習指導要領改訂の経緯と子供たちの現状」、「子供たちの現状と課題」

各学校においては、児童の発達の段階を考慮し、言語能力、情報活用能力(情報モラルを含む。)、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。²

「総則」にはさらに次のような言及もある。

情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること。また、各種の統計資料や新聞、視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。あわせて、各教科等の特質に応じて、次の学習活動を計画的に実施すること。

ア 児童がコンピュータで文字を入力するなどの学習の基盤として必要となる情報手段の基本的な操作を習得するための学習活動

イ 児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動³

以上のように、PISA2015の結果分析、中央教育審議会の答申、学習指導要領の改訂を背景として、令和元(2019)年12月文部科学省にGIGAスクール実現推進本部が設置され、各学校におけるICT環境の整備とともに「児童生徒1人ひとりが端末を持った際の教科書や教材の在り方検討」、「教師や児童生徒が使いやすい学習コンテンツの調査等や利活用に係る研修」等を推進する方向性が定められた。⁴教科書のデジタル化はこれらを受け、各教室への導入に向けた検討がなされているところである。

こうした一連の動向の中で、平成31(2019)年2月に文部科学省の検定を合格して発行された小学校国語科の教科書(4社が発行)から二次元コード(以下、実際に使用されているコードに即してQRコードと記す)が付され、オンラインアクセスによって教科書の外部に用意されたデジタル教材を学習に利用することが可能となっている。そこで、本稿では教科書発行各社が現状どのようなデジタル教材を用意して国語科の学習に供しているかを調査・分析し、考察を加えておくこととしたい。

なお、小学校国語科の教科書に関する同様の研究は現時点までに存在しないため、先行研究に関する言及は割愛する。

2 デジタル教科書とデジタル教材

まず、電子媒体化された教科書、いわゆるデジタル教科書とは何を指すのかについて明確にしておく。平成30(2018)年5月に成立し平成31年4月から施行された「学校教育法等の一部を改正する法律」(平成30年法律第39号)及び関係法令により、従来の紙に印刷され、製本された教科書と同様に学習者用のデジタル教科書を使用することが制度的に可能となった。現時点で学習者用のデジタル教科書と規定されているのは、紙の教科書の内容の全部をそのまま電磁的に記録した教材である(例外は電磁的に記録することに伴って変更が必要となる場合のみ)。したがって、デジタル教科書は文部科学省の検定に合格した紙の教科書と同じ教材や内容で構成されており、特別な教材や内容が配されているわけではない。この点に関しては学習に使用するのが紙の教科書かデジタル教科書かの違いによって教材の量的・質的な差異が生じないよう、同じ「主たる教材」としての内容を保持するための配慮がなされている。

² 平成29年3月告示「小学校学習指導要領」第1章「総則」第2「教育課程の編成」2「教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成」(1)

³ 同前第1章「総則」第3「教育課程の実施と学習評価」1「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」(3)

⁴ 令和元年12月19日文部科学大臣決定「GIGAスクール実現推進本部の設置について」2「推進事項」

このような教科書のデジタル化に関する現状をふまえた上で、本稿で扱うデジタル教材は従来紙に印刷し配付されていたプリント類、あるいはCDやDVD等の媒体を利用する方法で使われていた教科書外の補助的な教材や資料がデジタル化されたものであるとイメージしておくのが概ね妥当である。それらが教科書に掲載されたQRコードを入口とし、インターネット接続によって利用できるようになったということである(もちろん、紙の教科書のQRコードをスマートフォン等で読み込みデジタル教材にアクセスする方式と、デジタル化された教科書の画面をクリックする等の動作で直にデジタル教材にアクセスする方式との違いに起因する利便性の差異は存在すると考えられる)。

では、各教科書発行社がどのようなデジタル化された教材をQRコードの向こう側に用意し提供しているのか、その内容について次節で具体的に見ていくことにしたい。

3 教科書発行社別に見たデジタル教材の実際

教科書発行社が提供するデジタル教材は、学習者がQRコードから直接的にアクセスできるようにはなっていない。学習者はQRコードからまず各教科書発行社が設置しているサイト(一次遷移画面)にアクセスし、そこから個別の教材や資料等へ行き着くという手順を経て、閲覧したりダウンロードしたりすることが可能となるように設定されている。これは教科書で学習することに資する補助教材であるという位置付けにより、各教科書発行社の責任において適切に管理することが義務付けられているためである。

小学校の学習段階を第1学年及び第2学年(低学年)、第3学年及び第4学年(中学年)、第5学年及び第6学年(高学年)に区分し、デジタル教材が提供されている教科書教材数とデジタル教材の特徴をみていくと、次のようになっている(教科書発行社ごと、どの教材にどのようなデジタル教材が提供されているかについての詳細な内訳は本稿の最後に付した【資料】参照)。

(1) デジタル教材が提供されている教科書教材数

〈光村図書〉

学年	教科書教材数
1年・2年	16
3年・4年	28
5年・6年	18
合計	62

〈東京書籍〉

学年	教科書教材数
1年・2年	-
3年・4年	29
5年・6年	26
合計	55

[注]東京書籍は第1学年と第2学年にデジタル教材なし。

〈教育出版〉

学年	教科書教材数
1年・2年	38
3年・4年	54
5年・6年	47
合計	139

〈学校図書〉

学年	教科書教材数
1年・2年	7
3年・4年	9
5年・6年	10
合計	26

デジタル教材が提供されている教科書教材数を多い順に並べると、教育出版(139)、光村図書(62)、東京書籍(55)、学校図書(26)となる。

本稿ではデジタル教材が提供されている教科書教材数および提供されているデジタル教材の数について

検討を行うが、教科書に付されているQRコードの数については検討を行わない。それは次の事情による。

- ・教科書教材の該当する箇所QRコードを付した社と、凡例にQRコードと設置しているサイトのURLを示し教科書の該当ページにリンクマークのみを付した社の違いがあること
- ・教科書教材の該当する箇所全てにQRコードあるいはリンクマークを示した社と、教科書の主な教材にのみリンクマークを付した社の違いがあること

いずれの教科書発行社のサイトにおいても個別の教科書教材にQRコード等が付されているか否かとは関係なく、アクセスすればサイトに収められた全てのコンテンツが閲覧・利用できるようになっている。

(2) 教科書発行社ごとに見られるデジタル教材の傾向

ここではデジタル教材を次のように分類して示し、教科書発行社ごとに見られる傾向について検討する。

- ①動画・画像…学習活動の手順の説明と実演、インタビュー、動植物や道具等の写真等
- ②音声………教材本文の朗読、スピーチ・会話の音声等
- ③文章………教科書教材の補足となる解説の文章、作者・筆者の紹介文、教科書教材以外の作品の紹介、児童の作品例等
- ④ワークシート…学習用のまとめプリント等
- ⑤漢字・語彙等…漢字の書き取り問題、漢字の書き方に関する補足的な資料、主語・述語・修飾語、ことわざ、慣用句、敬語の練習問題等
- ⑥外部へのリンク…文学館、記念館、公共施設等のサイト、作者・筆者の個人サイト等へのリンク

教材本文の朗読やスピーチ等の背景に動画や画像を示しているデジタル教材については、動画・画像が音声の補助的な役割を果たしていると位置付け、便宜上音声教材に分類した。また、1つの教科書教材に同じ種類の教材(画像、外部の施設へのリンク等)が複数提供されている場合は教科書教材単位で1に数えた。

〈光村図書〉

動画・画像	46
音声	13
文章	0
ワークシート	0
漢字・語彙等	0
外部へのリンク	5

〈東京書籍〉

動画・画像	0
音声	9
文章	0
ワークシート	0
漢字・語彙等	46
外部へのリンク	0

[注] 光村図書は「固有種が教えてくれること」、「天地の文」で2種類のデジタル教材が付されているため総数が(1)より2多くなる。

〈教育出版〉

動画・画像	18
音声	1
文章	91
ワークシート	21
漢字・語彙等	12
外部へのリンク	24

〈学校図書〉

動画・画像	1
音声	0
文章	1
ワークシート	18
漢字・語彙等	0
外部へのリンク	6

[注] 教育出版は作者(筆者)紹介と組み合わせる形で朗読／補助教材／児童の作品例／外部へのリンク等、1つの教科書教材に複数種のデジタル教材が付されている箇所が多いため、総数が(1)より28多くなる。

①動画・画像

平成 31(2019)年検定合格本で提供されているデジタル教材には、小学校第 1 学年の鉛筆の持ち方から始まり、学習の手順の説明、実際の学習活動の事例、作者・筆者に対するインタビュー等、さまざまな実演と解説の動画がある。また、学習者にとって必ずしもなじみのある対象とはいえない動物や植物、道具等に関する画像(静止画)も提供されている。非連続型テキストと結び付けることにより、具体的なイメージや実感を伴う形で教科書教材の内容、さらには学習活動について理解を深めさせようとする工夫であると考えられる。動画と画像を教材化したのは光村図書が最多であり、次いで教育出版、学校図書の順である。

②音声

音声を主とする教材(音声のみ、あるいは音声の補助として背景に動画・画像が配されている)については 3 社でデジタル教材化されているものの、少数にとどまっている。従来は録音テープやCD等で副教材として提供され、教材の朗読やスピーチ例等を聞く教材として主流をなしていたが、動画を主とする教材にその地位を譲りつつあるという推測が成り立つ。光村図書と教育出版が背景に動画や画像を示す教材の朗読を提供し(光村図書の二上「ふきのとう」は作者が教材作品を朗読する動画。ここでは朗読の音声を主とする教材として②に分類)、東京書籍が音声のみによる児童のスピーチや会話例等を提供している。

③文章

音声を伴わず文字テキストで示す教材は教育出版 1 社を除いてほとんど教材化されていない。この傾向は次期検定合格本にも引き継がれるのか、あるいは固定化された文字を何度も読み返すことができるという連続型テキストの長所が見直され、増加することになるのか注視する必要がある。教育出版が提供しているのは作者・筆者の紹介、作者・筆者が書いた教材以外の作品の紹介、教科書教材の内容を補充するための文章教材等である。作者・筆者の紹介にインタビュー動画をあてる①の方法を採用した光村図書の例もあり、今後提供の仕方が多様化していくことが予想される。ただし、現時点において動画と文章のどちらがより効果的かといった優劣を論じるのは早計である。

④ワークシート

学習内容を整理させるために教師が板書して示す図表、あるいは同様の目的で紙に印刷して配付するプリント類等をデジタル化した教材である。現状は学習者が画面から直接入力する仕組みにはなっていない。ダウンロードして印刷し、手書きで書き込むプリント類の原版と思ってよい(デジタル教科書を利用する場合に画面から直接入力することが可能であるか否かは不明)。教育出版と学校図書が提供している。

⑤漢字・語彙等

漢字の学習に資する目的のデジタル教材を提供しているのは東京書籍と教育出版の 2 社である。東京書籍は漢字の習得に焦点を当て、書き取りの練習問題を多数そろえる形でデジタル教材を配している。注目すべき点は、漢字の書き取りを通してことわざ・慣用句に関する学習もできるよう配慮がなされていることである。その他、主語・述語・修飾語、敬語といった基礎的な文法を学習する練習問題、国語辞典の使い方に関する練習問題等もある。問題を解くことにより学習者が知識・技能を身に付けられるよう意図した構成である。教育出版は教科書の巻末に一覧表で掲載されている漢字のうち、書き順に注意すべき漢字、形が似ている漢字、音や意味に共通する部分はあるが使い分けを必要とする漢字等を取り上げて示している。

【補足】④と⑤についてはデジタル教科書が導入され、教科書の主流となった場合に従来通りの手書きを重視する方式＝プリント印刷用の原版を提供する形が続くか、ICT端末から直接入力可能な形へと変化していくかが在り方の分岐点になるだろう。

⑥外部へのリンク

文学館、記念館、公共施設等のサイト、作者・筆者の個人サイト等へのリンクは平成 31(2019)年合格本に QRコードが付されたことにより初めて教材化が可能となった。これらのリンク先は①～⑤のように各教科書発行社がサイトで管理しているものではなく外部のサイトであるため、内容が改変されたりサイト自体が移転・閉鎖されたりする可能性がある(発行社名と教材名は伏せるが、令和 4(2022)年 9 月現在かつて利用可能だった外部のサイトが「Not Found」になっている例がある)。この点が他のデジタル教材とは異なり、利用する際に注意を払う必要がある。しかし、学習者にとって広く公開されている資料を閲覧したりデータ等を入手したりするための窓口となることから、今後も教科書発行社のサイトにおいてリンク先を示し教材として提供する事例は徐々に増加していくだろうと予想される。光村図書、教育出版、学校図書が提供している。

4 まとめと今後の課題

以上のように、平成 31(2019)年に文部科学省の検定を合格した小学校国語科の教科書に提供されているデジタル教材には教科書発行社それぞれの着眼と方向性が見られる。QRコードを経由して学習者がそれらを活用するのは今回の検定合格本が初めてであり、デジタル教材の提供と活用は試行段階にあるといえるだろう。使用開始後 3 年目に入って教室における学習活動上の需要を満たしているか否か、利便性についてはどうかといった評価がある程度出揃う時期となり、次の教科書改訂に向けてデジタル教材の在り方に関する検討が各教科書発行社においてなされていると思われる。改訂後に見られる傾向の変化を追い、また教科書自体のデジタル化に関する動向も見据えつつ継続的に分析と考察を行っていく必要がある。

なお、【資料】の表で「学習指導要領『2 内容』」の項目を設定し、教科書教材ごとに該当する主な〔知識及び技能〕の事項と〔思考力、判断力、表現力等〕の領域を示したように、各事項・各領域に関するデジタル教材の分布についても分析・検討を行う予定であったが今回は果たせなかった。この件は後考を期したい。

【資料】

平成 31 年 2 月検定済 光村図書 * 凡例に QRコードと URL/各教材に QRコード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
一上	えんぴつとなかよし	知識及び技能(3)ウ	(動画)えんぴつのもちかた、じをかくしせい ※同分類の教材は計1に数えた。以下同
一上	はなのみち	C 読むこと	(音声)本文朗読 * 背景に動画
一上	うみのかくれんぼ	C 読むこと	(動画)はまぐり、たこ、もずくしよい ※以上で計1
一上	かずとかんじ	知識及び技能(1)エ	(音声)本文朗読 * 背景に動画
一下	くじらぐも	C 読むこと	(音声)本文朗読 * 背景に動画
一下	かん字のはなし	知識及び技能(1)エ	(動画)かん字のなりたち
一下	じどう車ずかんをつくろう	B 書くこと	(動画)ショベルカー
一下	たぬきの糸車	C 読むこと	(動画)糸車の解説
一下	これは、なんでしょう	A 話すこと・聞くこと	(動画)学習の仕方
二上	ふきのとう	C 読むこと	(音声)作者の本文朗読 * 動画
二上	ともだちをさがそう	A 話すこと・聞くこと	(音声)まいごのおしらせ * 背景に画像

二上	たんぼぼの ちえ	C 読むこと	(音声)本文朗読 * 背景に動画
二上	あったらいいな、こんなもの	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例、解説
二下	そうだんにのってください	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例、解説
二下	楽しかったよ、二年生	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例、解説
二下	スーホの白い馬	C 読むこと	(画像)馬頭琴

平成 31 年 2 月検定済 光村図書 * 凡例に QR コードと URL / 各教材に QR コード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
三上	きつつきの商売	C 読むこと	(画像)木のうろ、たちつぼすみれ ※以上で計1
三上	国語辞典を使おう	知識及び技能(2)イ	(動画)国語辞典の使い方解説
三上	もっと知りたい、ともだちのこと	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
三上	こまを楽しむ	C 読むこと	(動画)「鳴りごま」の実演
三上	まいごのかぎ	C 読むこと	(画像)ヤブガラシ
三上	俳句を楽しもう	知識及び技能(3)ア	(音声)俳句の朗読 * 背景に動画
三上	鳥になったきょうりゅうの話	知識及び技能(3)オ	(画像)おしどり
三上	ローマ字	知識及び技能(1)ウ	(動画)アルファベットの書き方
三下	ちいちゃんのかげおくり	C 読むこと	(画像)焼夷弾、防空壕 ※以上で計1
三下	はんで意見をまとめよう	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
三下	ことわざ・故事成語	知識及び技能(3)イ	(動画)「五十歩百歩」の解説
三下	短歌を楽しもう	知識及び技能(3)ア	(音声)短歌の朗読 * 背景に動画
三下	三年とうげ	C 読むこと	(画像)反物
三下	ありの行列	C 読むこと	(動画)行列ができる様子
三下	わたしたちの学校じまん	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
三下	モチモチの木	C 読むこと	(画像)青じし
四上	漢字辞典の使い方	知識及び技能(2)イ	(動画)音訓引き、部首引き、総画引き ※以上で計1
四上	聞き取りメモのくふう	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
四上	一つの花	C 読むこと	(画像)配給、防空頭巾 ※以上で計1
四上	短歌・俳句に親しもう(一)	知識及び技能(3)ア	(音声)短歌・俳句の朗読 * 背景に動画
四下	ごんぎつね	C 読むこと	(画像)びく、木魚 ※以上で1とした
四下	クラスみんなで決めるには	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
四下	世界にほこる和紙	C 読むこと	(外部)文化庁のサイト「日本の手漉和紙技術」、同前「動画で見る無形の文化財」
四下	短歌・俳句に親しもう(二)	知識及び技能(3)ア	(音声)短歌・俳句の朗読 * 背景に動画
四下	プラタナスの木	C 読むこと	(動画)作者インタビュー
四下	ウナギのなぞを追って	C 読むこと	(動画)筆者の研究の様子
四下	調べて話そう、生活調査隊	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
四下	初雪のふる日	C 読むこと	(画像)ろうせき

平成 31 年 2 月検定済 光村図書 * 凡例に QR コードと URL/各教材に QR コード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
五	きいて、きいて、きいてみよう	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
五	古典の世界(一)	知識及び技能(3)アイ	(音声)「竹取物語」、「平家物語」、「徒然草」、「おくのほそ道」の冒頭の朗読 * 背景に動画 ※以上で計1
五	たずねびと	C 読むこと	(動画)平和記念公園と原爆ドームの解説
五	よりよい学校生活のために	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
五	固有種が教えてくれること	C 読むこと	(画像)アマミノクロウサギ、ニホンカモシカ ※以上で計1 (外部)環境省のサイト「自然環境・生物多様性」、同前「こども環境白書 2016 年版」
五	古典芸能の世界—語りで伝える	知識及び技能(3)イ	(動画)落語「初天神」の実演
五	古典の世界(二)	知識及び技能(3)アイ	(音声)「論語」、「春暁」の朗読 ※計1 * 背景に動画
五	大造じいさんとガン	C 読むこと	(外部)椋鳩十記念館・図書館＝長野のサイト
六	帰り道	C 読むこと	(動画)作者インタビュー
六	天地の文	知識及び技能(3)アイ	(動画)福沢諭吉の紹介 (音声)本文の朗読 * 背景に動画
六	森へ	知識及び技能(3)オ	(画像)ハクトウワシ、ザトウクジラ、ツンドラ、アカリス、トウヒ ※以上で計1
六	【資料】イーハトーヴの夢	C 読むこと	(動画)宮沢賢治の紹介
六	この本、読もう	知識及び技能(3)オ	(外部)国際子ども図書館「小川未明」、同前壺井栄「二十四の瞳」/岡山市中央図書館「坪田譲治を訪ねて」/浜田広介記念館の各サイト ※以上で計1
六	古典芸能の世界—演じて伝える	知識及び技能(3)イ	(外部)日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー」のサイト
六	メディアと人間社会	C 読むこと	(動画)筆者インタビュー
六	大切な人と深くつながるために	C 読むこと	(動画)筆者インタビュー
六	今、私は、ぼくは	A 話すこと・聞くこと	(動画)児童による活動の例
六	海の命	C 読むこと	(画像)クエ、イサキ、ブリ

平成 31 年 2 月検定済 東京書籍 * 凡例に QR コードと URL/各教材にリンクマーク			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
三上	かん字のれんしゅう 二年でならったかん字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三上	メモを取りながら話を聞こう	A 話すこと・聞くこと	(音声)児童によるスピーチ
三上	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三上	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三上	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三上	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三上	言葉の練習	知識及び技能(1)カ	主語・述語の練習問題
三上	(付録)聞いてみよう	A 話すこと・聞くこと	(音声)児童によるスピーチ

三上	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)
三下	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三下	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三下	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
三下	漢字の練習 二年で習った漢字	知識及び技能(1)エ(3)イ	漢字の書き取り・慣用句を完成させる練習問題
三下	言葉の練習	知識及び技能(1)ウ	漢字の書き取り・正しい送り仮名の練習問題
三下	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)
四上	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四上	たしかめながら話を聞こう	A 話すこと・聞くこと	(音声)児童によるスピーチ
四上	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四上	かんじのれんしゅう 三年で習ったかんじ [ママ]	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四上	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四上	言葉の練習	知識及び技能(1)カ(2)イ	国語辞典の引き方に関する練習問題、国語辞典の見出し(言い切りの形)を考える練習問題、主語・述語に関する練習問題
四上	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四上	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)
四下	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四下	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四下	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ(3)イ	漢字の書き取り・ことわざや慣用句を完成させる練習問題
四下	漢字の練習 三年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
四下	ローマ字の練習	知識及び技能(1)ウ	ローマ字の読み・書きに関する練習問題
四下	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)

平成31年2月検定済 東京書籍 * 凡例にQRコードとURL/各教材にリンクマーク			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	知りたいことを聞き出そう	A 話すこと・聞くこと	(音声)児童によるスピーチ
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	古典に親しむ	知識及び技能(3)ア	(音声)「竹取物語」、「平家物語」、「徒然草」、「おくのほそ道」の冒頭朗読 * 背景に画像 ※以上で計1
五	言葉の練習	知識及び技能(1)オカ	修飾語に関する練習問題
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取り・ことわざや慣用句を完成させる練習問題

五	古文のえがく四季	知識及び技能(3)アイ	(音声)「枕草子」冒頭「春はあけぼの」の朗読 * 背景に画像
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
五	日本語と外国語	知識及び技能(1)カ 指導計画の作成と内容の取扱い(8)	(音声)英単語の発音例 * 背景に画像
五	漢字の練習 四年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
五	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	友達の意見を聞いて考えよう	A 話すこと・聞くこと	(音声)児童による話し合い例
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取り・ことわざや慣用句を完成させる練習問題
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	言葉の練習	知識及び技能(1)キ	敬語の練習問題
六	漢文に親しむ論語他・漢詩	知識及び技能(3)ア	(音声)「論語」と「春暁」の朗読 * 背景に画像 ※以上で計1
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)エ	漢字の書き取りの練習問題
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	漢字の練習 五年で習った漢字	知識及び技能(1)ウエ	漢字の書き取りの練習問題
六	(付録)新しく習った漢字	知識及び技能(1)エ	学習した漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字の一覧(検索機能あり)

平成 31 年 2 月検定済 教育出版 * 凡例に QR コードと URL / 主要教材にリンクマーク			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
一上	かいてみよう	知識及び技能(3)ウ(ア)	(動画)えんぴつのもちかた
一上	あいうえおのうた	知識及び技能(1)イ	(文章)作者紹介
一上	けんかした山	C 読むこと	(文章)作者紹介
一上	だれが、たべたのでしょうか	C 読むこと	(画像)他の動物が食べたあとの写真
一上	(付録)かん字をまなぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字
一下	はたらくじどう車	C 読むこと	(画像)説明されている自動車の補足画像
一下	えを見ておはなししよう	A 話すこと・聞くこと	ワークシート
一下	うみへのながいたび	C 読むこと	(動画)白くまの兄弟の様子 (文章)作者、写真家紹介 (外部)写真家のブログ
一下	天にのぼったおけやさん	知識及び技能(3)ア	(文章)作者紹介
一下	スイミー	C 読むこと	(文章)作者、訳者紹介
一下	学校のことをつたえあおう	A 話すこと・聞くこと	(文章)インタビュー例
一下	(付録)かん字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形が似ている漢字
二上	ちいさいおおきい	C 読むこと	(音声)本文の朗読 (文章)作者紹介

二上	声のもののさしをつかおう	A 話すこと・聞くこと	(画像)15 ページ上図の拡大版
二上	「えいっ」	C 読むこと	(文章)作者紹介
二上	すみれとあり	C 読むこと	(文章)筆者紹介
二上	「言葉あそび」をしよう	知識及び技能(3)イ	(文章)他の「言葉あそび」の紹介
二上	「生きものクイズ」を作ろう	B 書くこと	ワークシート
二上	きつねのおきやくさま	C 読むこと	(文章)作者紹介
二上	いなばのしろうさぎ	知識及び技能(3)ア	(文章)作者紹介
二上	「かんさつ発見カード」を書こう	B 書くこと	ワークシート
二上	わにのおじさんのたからもの	C 読むこと	(文章)作者紹介
二上	町の「すてき」をつたえます	B 書くこと	ワークシート
二上	この間に何があった？	C 読むこと	(外部)作者のサイト
二上	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字
二下	おもしろいもの、見つけたよ	B 書くこと	ワークシート
二下	てんとうむし	C 読むこと	(文章)作者紹介
二下	木	C 読むこと	(文章)作者紹介
二下	ないた赤おに	C 読むこと	(文章)作者紹介 (外部)浜田広介記念館のサイト
二下	「お話しじゅつかん」を作ろう	知識及び技能(3)エ	ワークシート
二下	「しかけ絵本」を作ろう	C 読むこと	(動画)作り方 (画像)作品例 ※動画・画像で計1
二下	おもちゃのせつめい書を書こう	B 書くこと	(動画)作り方・遊び方
二下	せかいじゅうの海が	C 読むこと	(文章)作者紹介
二下	かさこじぞう	C 読むこと	(文章)作者紹介
二下	むかしのあそびをせつめいしよう	A 話すこと・聞くこと	(動画)おはじきの遊び方
二下	こんなことができるようになったよ	B 書くこと	(文章)書き直した後の作文例
二下	アレクサンダとぜんまいねずみ	C 読むこと	(文章)作者、訳者紹介
二下	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形が似ている漢字

平成 31 年 2 月検定済 教育出版 * 凡例に QR コードと URL / 主要教材にリンクマーク			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
三上	「じこしょうかいビンゴゲーム」をしよう	A 話すこと・聞くこと	(動画)活動の仕方 ワークシート
三上	かえるのぴよん	C 読むこと	(文章)作者紹介
三上	白い花びら	C 読むこと	(文章)作者紹介
三上	めだか	C 読むこと	(文章)筆者紹介
三上	俳句に親しむ	知識及び技能(3)ア	(文章)作者紹介、他の俳句 ※以上で計1
三上	本で調べよう	知識及び技能(3)オ	ワークシート
三上	クラスの「生き物ブック」を作ろう	B 書くこと	ワークシート
三上	のらねこ	C 読むこと	(文章)作者紹介

三上	きせつの言葉を集めよう	知識及び技能(3)ア	(文章)作者紹介
三上	取材して知らせよう	B 書くこと	ワークシート
三上	わすれられないおくりもの	C 読むこと	(文章)作者、訳者紹介
三上	ローマ字	知識及び技能(1)ウ	(画像)ローマ字で書かれた標識
三上	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字
三下	くらしと絵文字	C 読むこと	(文章)筆者紹介
三下	絵文字で表そう	A 話すこと・聞くこと	(文章)話し合いの例
三下	へんとつくり	知識及び技能(3)ウ	ワークシート
三下	モチモチの木	C 読むこと	(文章)作者紹介
三下	「おすすめ図書カード」を作ろう	知識及び技能(3)オ	ワークシート(カードの例)
三下	ことわざ・慣用句	知識及び技能(3)イ	ワークシート
三下	夕日がせなかをおしてくる	C 読むこと	(文章)作者紹介
三下	いちばんぼし	C 読むこと	(文章)作者紹介 (外部)まど・みちおのサイト
三下	漢字の組み立て	知識及び技能(3)ウ	ワークシート
三下	川をさかのぼる知恵	C 読むこと	(動画)通船堀の仕組み (外部)さいたま観光国際協会「見沼通船堀」のサイト
三下	十二支と月のよび名	知識及び技能(3)イ	(文章)補足資料
三下	強く心にのこっていることを	B 書くこと	(文章)書き直した作文の例 ワークシート、下書き用紙 ←合わせて1
三下	おにたのぼうし	C 読むこと	(文章)作者紹介 (外部)ちひろ美術館のサイト=東京、安曇野 ※以上で計1
三下	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形の似ている漢字、使い分ける漢字
四上	わたしは、だあれ	A 話すこと・聞くこと	(動画)活動の仕方
四上	春のうた	C 読むこと	(文章)作者紹介 (外部)いわき市立草野心平記念文学館のサイト
四上	あり	C 読むこと	(文章)作者、訳者紹介
四上	白いぼうし	C 読むこと	(文章)作者紹介
四上	花を見つける手がかり	C 読むこと	(文章)筆者紹介
四上	短歌の世界	知識及び技能(3)ア	(文章)その他の短歌
四上	ぞろぞろ(落語)	C 読むこと	(画像)落語の小道具・しぐさ
四上	写真をもとに話そう	A 話すこと・聞くこと	(画像)写真
四上	新聞をつくろう	B 書くこと	ワークシート(割り付け用紙)
四上	一つの花	C 読むこと	(文章)作者紹介
四上	「ショートショート」を書こう	B 書くこと	(外部)作者のサイト
四上	「月」のつく言葉	知識及び技能(3)イ	(文章)補足資料
四上	(付録)レモン自転車	B 書くこと	(文章)作者紹介
四上	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字

四下	ごんぎつね	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 新美南吉記念館のサイト
四下	新スポーツを考えよう	A 話すこと・聞くこと	(文章) 話し合いの例
四下	ウミガメの命をつなぐ	○ 読むこと	(画像) ウミガメの産卵と放流 (文章) 筆者紹介 (外部) 名古屋港水族館のサイト
四下	故事成語	知識及び技能(3)イ	(文章) その他の故事成語
四下	いろいろな詩	○ 読むこと	(文章) 作者、訳者紹介
四下	おおきな木	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
四下	とびばこ だんだん	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
四下	「便利」ということ	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介、作文の清書例 ※以上で計1
四下	自分の成長をふり返って	B 書くこと	ワークシート
四下	雪	知識及び技能(3)ア	(文章) 作者紹介
四下	木竜うるし	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
四下	(付録)「百人一首」を読もう	知識及び技能(3)ア	(文章) 小倉百人一首
四下	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形の似ている漢字、注意すべき漢字の読み方

平成 31 年 2 月検定済 教育出版 * 凡例に QR コードと URL / 主要教材にリンクマーク			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
五上	わたしは木	A 話すこと・聞くこと	(動画) 活動の仕方
五上	水平線	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
五上	うぐいす	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
五上	いつか、大切なところ	○ 読むこと	(文章) 作者紹介、登場人物の心情曲線 ※以上で計1
五上	人とねずみの「はい、チーズ！」	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 作者のサイト
五上	言葉と事実	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介
五上	「町じまん」をすいせんしよう	A 話すこと・聞くこと	(文章) 作品例
五上	漢文に親しむ	知識及び技能(3)ア	(文章) 補助教材
五上	素朴な琴	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 八木重吉記念館のサイト
五上	鳴く虫	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
五上	山のあなた	○ 読むこと	(文章) 作者、訳者紹介
五上	大造じいさんとがん	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 椋鳩十記念館＝鹿児島島／椋鳩十記念館・図書館＝長野の各サイト ※以上計1
五上	鳥	知識及び技能(3)ア	(文章) 作者紹介
五上	(付録)漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字
五下	世界遺産 白神山地からの提言	B 書くこと ○ 読むこと	ワークシート (外部) 環境省「子どもパークレンジャー」のサイト
五下	「古典」を楽しむ	知識及び技能(3)アイ	(文章) 補助教材

五下	雪わたり	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 宮沢賢治記念館のサイト
五下	はたはたのうた	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) 室生犀星記念館のサイト
五下	雪	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
五下	提案文を書こう	B 書くこと	ワークシート
五下	まんがの方法	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介 (外部) 手塚治虫記念館のサイト
五下	みずささぎの旅	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介 (外部) 金子みすゞ記念館のサイト
五下	(付録) 三人の旅人たち	○ 読むこと	(文章) 作者、訳者紹介
五下	(付録) 附子(狂言)	知識及び技能(3)アイ	(文章) 作者紹介
五下	(付録) 漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形の似ている漢字、意味に注意すべき漢字
六上	自分に質問してみよう	A 話すこと・聞くこと	(動画) 活動の仕方
六上	風景 純銀もざいく	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
六上	あの坂をのぼれば	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
六上	図に表して考えよう	B 書くこと	ワークシート
六上	春はあけぼの	知識及び技能(3)アイ	(文章) 活動の仕方、作品例
六上	薫風	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介
六上	「迷う」	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介
六上	随筆を書こう	B 書くこと	(文章) 作品の清書例
六上	雪は新しいエネルギー	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介 (外部) 札幌市のサイト
六上	地域の防災について話し合おう	A 話すこと・聞くこと	(文章) 話し合いの例 (外部) 東京都のサイト
六上	川とノリオ	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 ワークシート
六上	イナゴ	○ 読むこと	(文章) 作者紹介 (外部) まど・みちおのサイト
六上	(付録) ブラッキーの話	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
六上	(付録) 漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字
六下	ぼくの世界、君の世界	○ 読むこと	(文章) 筆者紹介
六下	言葉は時代とともに	知識及び技能(3)ウ	(文章) 作者紹介、生活の道具のうつり変わり、すまいの中でつかうどうぐいちらん、 補助教材 ※以上で計1 (外部) 新宿区立漱石山房記念館のサイト
六下	自分の考えを発信しよう	B 書くこと	(文章) 作品の清書例
六下	きつねの窓	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
六下	伊能忠敬	○ 読むこと	(画像) 至時と忠敬の墓 (文章) 作者紹介、補助資料 ※以上で計1 (外部) 伊能忠敬記念館のサイト
六下	(付録) 子どもたちを救いたい	○ 読むこと	(文章) 作者紹介
六下	(付録) 正岡子規	○ 読むこと	(外部) 松山市立子規記念博物館のサイト ／子規庵のサイト ※以上で計1
六下	(付録) 漢字を学ぼう	知識及び技能(1)エ	書き順を間違えやすい漢字、形の似ている漢字、意味の違いに注意すべき漢字

平成 31 年 2 月検定済 学校図書 * 凡例に QR コード例/各教材に QR コード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
一上	みんなであいうえお	知識及び技能(1)イ	(動画)発音練習
一下	くらしをまもる車	○ 読むこと	ワークシート
一下	まめ	○ 読むこと	ワークシート
二上	ほたるの一生	○ 読むこと	ワークシート
二上	たこのすみいかのすみ	○ 読むこと	ワークシート
二下	水ぞくかんのしいくいん	○ 読むこと	ワークシート
二下	どんぐり	○ 読むこと	ワークシート

平成 31 年 2 月検定済 学校図書 * 凡例に QR コード例/各教材に QR コード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
三上	ミラクル ミルク	○ 読むこと	ワークシート
三上	合図としるし	○ 読むこと	ワークシート
三下	ネコのひげ	○ 読むこと	ワークシート
三下	冬眠する動物たち	○ 読むこと	ワークシート
四上	白いぼうし	○ 読むこと	ワークシート
四上	アメンボはにん者か	○ 読むこと	ワークシート
四上	手で食べる、はしで食べる	○ 読むこと	ワークシート
四下	空飛ぶふろしき ムササビ/ムササビがくらす森	○ 読むこと	ワークシート
四下	さわっておどろく	○ 読むこと	ワークシート

平成 31 年 2 月検定済 学校図書 * 凡例に QR コード例/各教材に QR コード			
教科書	該当教材名	学習指導要領「2 内容」	リンク先コンテンツ
五上	「年鑑」を使って調べよう	○ 読むこと	(外部)農林水産省「ジュニア農林水産白書 2018 年版」
五上	わたしたちとメディア	○ 読むこと	ワークシート
五上	(資料編)和紙の心	○ 読むこと	(外部)全国手すき和紙連合会のサイト
五下	勇気の花がひらくとき—やなせたかしとアンパンマンの物語—	○ 読むこと	(文章)やなせたかしの年表
五下	「一本」から見える数え方の世界	○ 読むこと	ワークシート
五下	文語詩	知識及び技能(3)ア	(外部)藤村記念館「島崎藤村について」
五下	大造じいさんとがん	○ 読むこと	ワークシート
六上	-	-	-
六下	狂言 盆山	知識及び技能(3)アイ	(外部)万作の会「万作の会と狂言」 「狂言まめ知識」
六下	国境なき大陸 南極	○ 読むこと	(外部)国立極地研究所「南極観測のホームページ」
六下	日本の魅力、再発見	A 話すこと・聞くこと B 書くこと	(外部)農林水産省「『和食』がユネスコ無形文化遺産に登録されています」

(おぼらしゅん/文部科学省)